

2015年度4月入学及び、 2014年度10月編入希望者への説明会を 7月16日に開催します。



■ 日 時：平成26年7月16日(水) 18時半～19時

■ 会 場：本郷キャンパス法文2号館2階1番大教室（事前予約不要）

■ プログラムの目的

修士課程から博士後期課程までの一貫した教育を行い、各研究科・専攻における教育を通じて「高度な専門的研究能力」を育成するとともに、本プログラム固有の教育カリキュラムを通じて、高齢社会問題に関する「俯瞰力」と、現実に社会を変える「実践力」を育成し、もって、日本や世界各地の実践の現場において、活力ある超高齢社会を実現する取り組みを主導する世界レベルの博士人材を育成すること。

■ プログラムの履修要件と学位

本プログラムを履修する学生（コース生）は、所属専攻の履修要件を満たすと同時に、本プログラムの提供する高齢社会総合研究学に関する共通科目について所定の単位を取得し、所属専攻における博士論文の審査に合格し、本プログラム固有の博士論文の審査に合格した場合、「高齢社会総合研究プログラム修了証」が授与されるとともに、所属専攻が授ける博士の学位記に「高齢社会総合研究プログラム修了」という認定が付記されます。

■ 応募資格

本コース入学時点で、下記の専攻の修士課程及び博士課程に在籍予定の者。

- ・工学系研究科：社会基盤学専攻、建築学専攻、都市工学専攻、機械工学専攻、精密工学専攻、化学システム工学専攻、先端学際工学専攻
- ・人文社会系研究科：社会文化研究専攻
- ・教育学研究科：総合教育科学専攻、学校教育高度化専攻
- ・法学政治学研究科：綜合法政専攻
- ・総合文化研究科：広域科学専攻
- ・農学生命科学研究科：生産・環境生物学専攻、応用生命化学専攻、水圏生物科学専攻、農業・資源経済学専攻、生物・環境工学専攻、
応用動物科学専攻、獣医学専攻
- ・医学系研究科：社会医学専攻、生殖・発達・加齢医学専攻、外科学専攻、健康科学・看護学専攻
- ・新領域創成科学研究科：先端エネルギー工学専攻、メディカルゲノム専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻
- ・情報理工学系研究科：知能機械情報学専攻

■ 奨励金の支給

博士前期課程（修士課程）2年次のコース生には、概ね授業料に相当する額の学習奨励金、博士後期課程のコース生には、学業成績等に応じ、月額20万円～15万円の学習奨励金を支給します。

■ お問い合わせ

東京大学高齢社会総合研究機構

工学部8号館713号室 03-5841-1662 (TEL/FAX) ✉ info@glafs.u-tokyo.ac.jp

<http://www.glafs.u-tokyo.ac.jp>